



発行所
熊本日新聞社
〒860-8506
熊本市世安町172
☎代表(096)361-3111
© 熊本日新聞社 2011年

2011年(平成23年)

3月10日

木曜日

塩トマト、ミカン、ショウガ、とんこつ……

「熊本の味」クッキーに



熊本市のホテル熊本テルサは、塩トマトなど県産品を使った6種のオリジナルクッキーを、九州新幹線鹿児島ルート全線開業日の12日から発売する。開発・製造は地元の福祉施設とのコラボレーションで、「障害者が丁寧につくった熊本の味」を新たな土産品として打ち出す考えだ。

福祉施設と 共同で開発

熊本テルサ 6種類発売へ

九州新幹線の
全線開業合わせ

同ホテルが福祉施設と連携し、商品開発したのは初めて。社会福祉法人ライン工房(同市戸島)の塩クッキーをレストランのデザートとして昨夏に採用、好評だったことから、共同で新商品を開発することになった。

カライモなど10種以上の県産品で試作を重ね、このうち厳選したミカン、ショウガ、ブルーベリー、とんこつなど6種を商品化。かわらしみそ入りの生地をれんこんの薄切りで挟んだ「からしれんこんクッキー」は、見た目も風味も本物そっくりに仕上がった。

ライン工房の利用者で試作に加わった富永美幸さん(26)は「どれもおいしく、種類も勧めです」と話していた。

クッキーはライン工房のほか、NPO法人なすな工房(同市富合町)でも製造。一袋130〜150円で、同ホテルと県庁地下売店で販売する。(小多崇)

県産品を使って共同開発した6種のクッキーを手にするホテル熊本テルサ、ライン工房、なすな工房のスタッフら＝熊本市